

令和元年9月27日

貧酸素水塊速報 (2019年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 ○ 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会

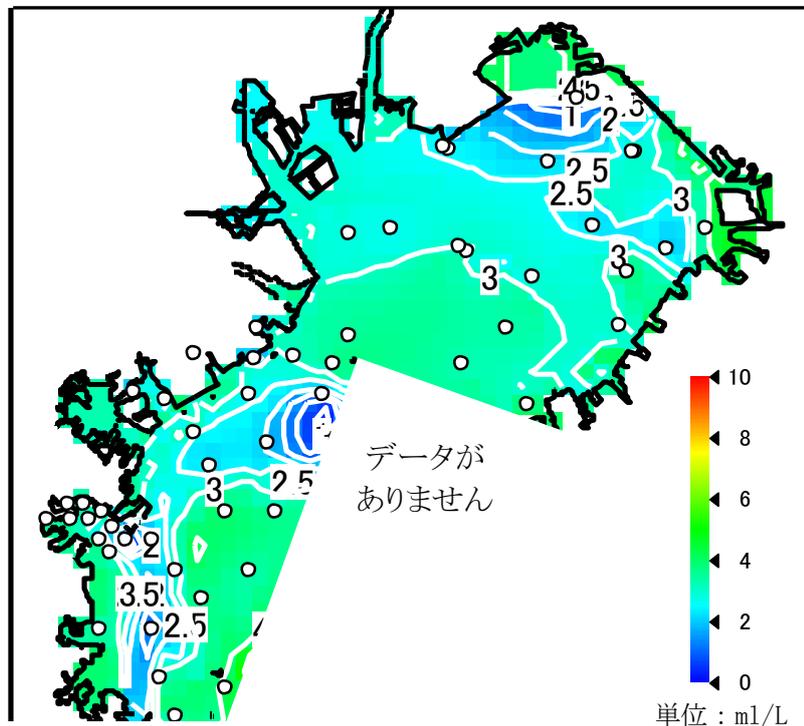
【協力】 ○ 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (国)国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

令和元年9月10～11日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。内湾北部のみの調査結果です。

貧酸素水塊は湾奥の一部と神奈川県海面に残っていますが、強く貧酸素化している海域はありません。

9月9日に東京湾を通過した台風15号による猛烈な風によって、強い成層状態は解消した模様です。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30～40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	